

苫小牧市消費者被害防止

ネットワークニュース No.17

発行/苫小牧市消費者被害防止ネットワーク事務局（苫小牧市市民生活部市民生活課 Tel.32-6306）

【STOP 詐欺被害】

預貯金詐欺やキャッシュカード詐欺盗が急増！

北海道警察から発表された4月末現在の「特殊詐欺の認知件数・被害額状況」では、認知件数が57件で、前年同期に比べ約1.5倍、被害金額は約1億2,750万円で、同じく約1.8倍に増加しています。その中でも預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺盗の被害件数が全体の66.7%、被害金額が76.9%と大半を占めていることがわかりました。
また、残念ながら苫小牧管内でも預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺の被害が3件発生しています。

では、預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺盗とはどのような詐欺でしょうか。

【預貯金詐欺】

- 警察官や金融庁職員を装って、「あなたの口座が犯罪等に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要である」などの名目で、キャッシュカード、預金通帳等をだまし取る手口

【キャッシュカード詐欺盗】

- 警察官や銀行協会等を装って、「キャッシュカードが不正に利用されている」などの名目により自宅を訪れ、キャッシュカード等を準備させ封筒に入れる保管を勧め、印鑑を取りに行くなどした際に、キャッシュカード等の入った封筒をすり替えるなどして窃取する手口

北海道立消費者センターが作成した、具体的な手口がわかりやすく書かれているポスターを裏面に掲載しています。他人事とは思わずに充分注意するようにしてください。

（参考：北海道警察本部・苫小牧警察署）

令和元年度の相談傾向

〈苫小牧市消費者センター〉

○ 相談の受付状況

令和元年度の相談総数は、1,390件で前年度の1,550件と比較して160件減少しました。全体的な相談件数は減少していますが、依然としてはがき等による架空請求の相談が多く、身に覚えのない架空請求や不当請求で連絡をさせようとするケースが目立ちました。

また、今年度は宅配便業者を騙るSMS（ショート・メッセージ・サービス）の相談や、アナログ回線から光回線に移行させる勧誘電話が増加しました。

○ 相談者の年齢層

年代別の相談状況を見ると、70歳以上の相談件数が最も多く、次いで60歳代、50歳代、40歳代と続いています。また、前年度と比較すると、10代の相談件数が大幅に増加しています。

○ 相談者の職業

職業別に見ると、給与生活者が全体の35.0%と最も多く、次いで無職が31.6%、家事従事者が21.7%となっています。

困ったときは、ひとりで悩まず「苫小牧市消費者センター」へご相談ください

- 悪質商法、欠陥商品など消費生活上のお悩みは ⇒ 電話 33-6510

- 借金整理、過払金請求など借金に関するお悩みは ⇒ 電話 32-6119

（多重債務相談専用）

苫小牧市若草町3丁目3番8号 苫小牧市民活動センター3階



新型コロナウイルス感染防止で 在宅している高齢者が狙われています!!

警察官や金融庁職員をかたって高齢者の自宅を訪問し、キャッシュカードを見せてもらい、隙を見て偽物とすり替える「カードすり替え詐欺」と呼ばれる被害が急増しています。

1 警察官役から電話



カードが偽造されている
可能性があります。
金融庁職員を自宅に
向かわせます。

えっ!? 私のカードが?



2 金融庁職員役が来訪



カードを止めるので
暗証番号のメモと
一緒に封筒に入れて
下さい。

3 印鑑を持ってこさせる

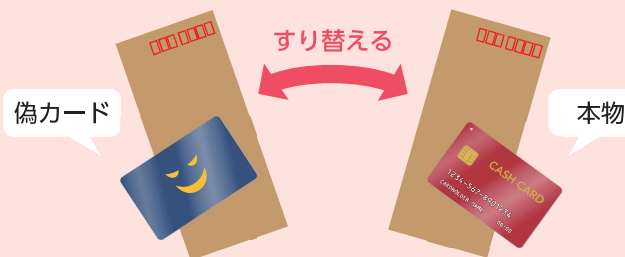


割り印があるので
印鑑をお願い
します。

ポイント

印鑑を室内に取りに行かせ、
その場から離れさせる。

4 被害者が離れた隙にすり替えて、 偽物のカードが入った封筒を渡す



5 犯人が本物の封筒の方を持ち去る



連絡があるまで
保管して下さい。
これで、安心です。

偽カード

ポイント

6 盗んだカードで 犯人が現金を引き出す



本物



- 被害者は偽物のカードが手元にあるため、盗まれたことに気づきにくい!
- 連絡があるまで保管するように言われて放置することで発覚が遅れる。

警察官や金融庁職員をかたる電話があっても、むやみに信用しない!
他人にキャッシュカードは渡さない!! 暗証番号は教えない!!
不審だなと思ったら、110番または警察相談電話#9110へ